

新潟国体でV攻勢

金沢学院の職員・学生・生徒

新谷重量挙げ4年連続2冠

高飛び込み中川、7年負け知らず



優勝した新谷選手（左）と中川選手（北國新聞社提供）



相撲の少年団で優勝した石川選抜チーム（北國新聞社提供）

10月6日まで新潟県で開かれた第64回国体で、石川県選手として出場した金沢学院の職員、学生、生徒が好成績を挙げました。

北國銀寄付講座スタート

経営情報学部の金融論で

金沢学院大学経営情報学部の金融論の授業枠で10月6日、北國銀行の寄付講座がスタートしました。初回は同行取締役総務部長の杖村修司氏が経営戦略をテーマに講義を行いました。約30名の学生が熱のこもった話に聞き入りました。

寄付講座の講師を務める杖村取締役 2号館



「ありがとう」が活力に

東高 卒業生が職業講話



金沢学院東高校の卒業生による職業懇話会は10月5日、同校体育館で行われ、卒業生である小松雅幸、河口卓億、定免一貴、加藤梨奈、福地悠貴の皆さんが写真上で就職した動機や仕事のやりがいなどを後輩に披露しました。

卒業生は「お客さんから『ありがとう』と言われた時にやりがいを感じる」などと話しました。

東高が地区別説明会
金沢学院東高校の地区別説明会は9月25日から10月15日まで5回にわたり、金沢市末町の同校と加賀市文化会館、穴水町のとふれあい文化センターを会場に行われました。

このうち10月7日に

げました。東高校の相撲部員が主力の相撲少年団では連覇を果たし、個人でも黒川宗一郎選手が2位、高木立太選手が3位に入りました。

中川真依選手（金沢学院大学4年）は水泳飛び込み成年女子で高、板と連続で2冠を得ました。

絵本の魅力探る土曜大学

金沢学院大学基礎教育機構の土曜大学「絵本の魅力」は10月3日、金沢市南町の本学サテライト教室で開かれました。水井雅子教授は「絵が物語を語る」ときのテーマで、日本の作家と外国の作家がそれぞれ描いた「おおきなかぶ」の絵本を例に、画家の視点の違いで作風を解説しました。大場吉美教授は「物語を視覚化する」のテーマで視覚的な表現の魅力と有効性について説明しました。



イラストで説明する水井教授



講演する大場教授